

# 美術科

## I 美術科の学習目標

- (1) 中学段階においては、美術を愛好する心情を育てるとともに、美術の基礎的な能力を伸ばす。
- (2) 高校段階においては、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、個性豊かな表現の能力を伸ばす。
- (3) 6年間を通して、美術に対する感性を豊かにするとともに、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

## II 美術科の6年間の科目構成と学習内容

		「科目」と学習内容	発展的な内容、特色ある活動、関連する行事等
中学段階	1年	A表現 (1) 絵と彫刻など ・自画像 ・模写 (2) デザインと工芸など ・レタリング ・一版多色刷り  B鑑賞	体験活動  ・東京国立博物館、東京都美術館 見学  芸術鑑賞教室
	2年	A表現 (1) 絵と彫刻など ・他画像 ・透視図法による絵画 (2) デザインと工芸など ・ハイコントラスト ・石彫（篆刻）  B鑑賞	体験活動 ・諸美術館、ギャラリー等の見学
	3年	A表現 (1) 絵と彫刻など ・自画像 ・静物画 (2) デザインと工芸など ・ポスターデザイン ・フォトリアリズム  B鑑賞	日本の伝統文化 ・日本の文化遺産、美術作品模写 ・日本の文化遺産、芸術調べ学習 ・鑑賞（校外学習）
高校段階	4年	《美術I》【必修選択】 (1) 絵画・「水彩画」ひとつの色にとらわれることのないように彩色をする。モチーフの持つイメージをとらえ、画面に表現をする。 (2) デザイン・「タイポグラフィ」デザインにより伝えることのできる可能性について学習する。 ・「パッケージデザイン」普段目にする製品のデザインに着目し、そのすべてに意味があることに気づく。 (3) 立体造形・「金工」材料の特性を理解し、制作活動を行う。  芸術鑑賞教室	
	5年		
	6年	《美術I・II》【自由選択】 ○自由制作 ・1年間を通した制作スケジュールを各自で計画する。 ・文化祭に1作品、卒業までに1作品を完成させ、それぞれ発表、展示する。  * 6年生の自由選択科目は受講希望者数によって変更があり得ます。	

\* 6年生の自由選択科目は受講希望者数によって変更があり得ます。

教科名 美術科  
 科目名 **美術**  
 対象 1 学年全員

**I 学習到達目標**

- 1 美術への興味・関心を持ち、基礎的な美術表現を身に付ける。
- 2 楽しい美術活動を通して美術を愛好する心情を培う。

**II 授業の進め方（授業形態等）**

- 1 年間総授業時数 52.5 時間
- 2 美術室における制作活動
- 3 鑑賞（美術館等）

**III 教科書・補助教材**

教科書 光村図書「美術1」  
 補助教材 秀学社「レタリング辞典」

**IV 学習計画**

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備考
		考 査	「教科書」の学習内容		
一 学 期	4		・オリエンテーション ・スケッチ	1 1	
	5		・レタリング	12.5	レタリング辞典 P.1 ~ 5
	6		・色彩論	2	
	7	1 学期 期 末 考 査	・1 学期期末テスト ・テスト解説 ・鑑賞	1 1 1	
	夏休み 宿 題		・美術館鑑賞レポート		
二 学 期	9		・一版多色刷り版画	16	
	10		・色彩論 ・版画、浮世絵について	1 1	
	10				
	11 12	2 学期 期 末 考 査	・2 学期期末テスト ・テスト解説 ・鑑賞	1 1 1	
三 学 期	1		・名画の模写	10	
	2	3 学期 学 年 末	・学年末テスト	1	
	3	考 査	・テスト解説、まとめ ・鑑賞	1	
				計 52.5 時間	
評 価	以下の点を中心に、定期考査・実技・提出物・授業態度等をもとにして評価する。 1 授業に取り組む姿勢・態度 2 美術史、色彩論等の基本理解 3 表現を楽しんだり、工夫したりすることができたか				

教科名 美術科  
 科目名 **美術**  
 対象 2 学年全員

**I 学習到達目標**

- 1 主体的に美術活動に取り組み、美術を愛好する心情を深める。
- 2 発想豊かに制作し、創造的に表現する能力を伸ばす。

**II 授業の進め方（授業形態等）**

- 1 年間総授業時数 35 時間
- 2 美術室における制作活動
- 3 鑑賞（美術館等）

**III 教科書・補助教材**

教科書 光村図書「美術 2・3 上下」  
 補助教材 秀学社「レタリング辞典」

**IV 学習計画**

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備考
		考 査	「教科書」の学習内容 副教材・その他の学習内容		
一 学 期	4		・オリエンテーション ・透視図法による絵画	9	
	5				
	6		・美術史	2	
	7	1 学期 期 末 考 査	・ 1 学期期末テスト ・ テスト解説	1 1	
	夏休み 宿 題		・美術館鑑賞レポート		
二 学 期	9		・お皿作り(工芸)	10	
	10	2 学期 中 間 考 査			
	10		・美術史 ・浮世絵	1 1	
	11	2 学期 期 末 考 査	・ 2 学期期末テスト ・ テスト解説	1 1	
	12				
三 学 期	1		・ハイコントラスト	6	
	2	3 学期 学 年 末	・ 学年末テスト		
	3	考 査	・ テスト解説、まとめ	1 1	
				35	
評 価	以下の点を中心に、定期考査・実技・提出物・授業態度等をもとにして評価する。 1 授業に取り組む姿勢・態度 2 美術史、色彩論等の基本理解 3 表現を楽しんだり、工夫したりすることができたか 4 美術作品を鑑賞することができたか				

教科名 美術科  
 科目名 **美術**  
 対象 3学年全員

I 学習到達目標

- 1 積極的に美術活動に取り組み、美術を愛好する心情をさらに深める。
- 2 心豊かな表現の構想を練り、想像力を働かせ、様々な表現方法を使って作品を制作する力を伸ばす。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 年間総授業時数 35 時間
- 2 美術室における制作活動
- 3 鑑賞（美術館等）

III 教科書・補助教材

教科書 光村図書「美術2・3上下」  
 補助教材 秀学社「レタリング辞典」

IV 学習計画

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備考
		考 査	「教科書」の学習内容 副教材・その他の学習内容		
一 学 期	春休み 宿 題				
	4 5		・オリエンテーション ・静物画（鉛筆デッサン） エスキースについて 構図の取り方について 立体感（明暗）の付け方について	鉛筆デッサンについてのプリン ト 9	
	6 7	1 学期 期 末 考 査	・美術史 伽藍配置について 仏像について  ・1 学期期末テスト ・テスト解説	プリント学習  2  1 1	
	夏休み 宿 題	宿 題 テスト	・美術館鑑賞レポート	授業内でアナウンス予定	
二 学 期	9 10	2 学期 中 間 考 査	・ポスターデザイン グラフィックデザインについて アイデアスケッチ制作 着色	アイデアスケッチについての プリント 10	
	10 11	2 学期 期 末 考 査	・美術史 印象派から現代美術まで ・2 学期期末テスト ・テスト解説	プリント学習  2  1 1	
	冬休み 宿 題		・レポートもしくは作品課題	授業内でアナウンス予定	
三 学 期	1 2	3 学期 学 年 末 考 査	・日本の伝統工芸「版画」 ・学年末テスト ・テスト解説、まとめ	テーマに沿った紙版画制作  6 1 1	
					計 35
評 価	以下の点を中心に、定期考査・実技・提出物・授業態度等をもとにして評価する。 1 授業に取り組む姿勢・態度 2 美術史、色彩論等の基本理解 3 表現を楽しんだり、工夫したりすることができたか 4 美術作品を鑑賞することができたか				

